

大学院看護学研究科 博士前期課程		授業 科目	看護キャリア開発学特講 Career Development of Nurses		担当 教員	グレッグ 美鈴 (専 任)	
開講年次	1年次前期	単位数	2単位	科目 分類	専門科目 基盤看護学	授業形態	講義・演習
選択必修	選 択	時間数	30時間			使用教室	
授業の目的及びねらい		看護職が専門職として積極的にキャリア開発を進めるための生涯学習の体系化をめざし、 看護継続教育について追求する。					
授業のキーワード		看護専門職、生涯学習、キャリア開発、個人と組織					
講義回数	授 業 内 容 及 び 計 画						
第1 ～4回	専門職、キャリア開発、キャリアマネジメント、生涯学習、継続教育の概念の理解 専門職の基準、キャリア・キャリア開発の定義、キャリア開発プログラム、 キャリアマネジメント方略、生涯学習と生涯教育、継続教育の方法・評価など 看護学および教育学の文献を用いて、各概念の理解を深める。						
第5 ～8回	看護職の専門職性 看護職の専門職性とは何か 看護の専門職性の発達に関わる教育のあり方を考える。						
第9 ～11回	キャリア開発論 キャリア発達段階説 (Super, D. E.) キャリア・アンカー (Schein, E. H.) キャリア開発モデル (Kleinknecht, M. K. & Hefferin, E. A)						
第12～ 15回	看護キャリア開発論 看護生涯学習 (看護基礎教育を含む) とキャリア開発 看護継続教育 (卒後教育・現任教育) とキャリア開発 個人と組織の視点から看護キャリア開発の現状と課題を考察する。						
テキスト	特に指定しない。						
参考文献	授業中に提示する。						
成績評価の方法 と基準	プレゼンテーションの内容 (30%)、ディスカッションへの貢献 (30%)、 最終レポート (40%)						
教員から学生へのメッセージ	自分自身の看護職者としての歩みを振り返り、看護継続教育のあり方を個人と組織の視点から 考えたいと思います。授業を通して、キャリア開発のあり方を一緒に考えましょう。						

